

## 令和2年度標準化活動奨励者表彰受賞について

2021年4月5日  
公益財団法人鉄道総合技術研究所

公益財団法人鉄道総合技術研究所の中村一城が、「鉄道技術標準化調査検討会」が表彰する、令和2年度標準化活動表彰の奨励者表彰※を受賞しましたのでお知らせいたします。  
表彰式は、3月31日（水）に主婦会館プラザエフで行われました。

### 記

【受賞者】：信号・情報技術研究部 ネットワーク・通信 室長 中村 一城

### 【受賞業績】

2017年から4年間にわたり、国際電気通信連合無線通信部門（ITU-R）や総務省における鉄道無線に関する作業部会等の委員として国内での審議活動に貢献し、さらに国際電気標準会議の国際無線障害特別委員会（IEC/CISPR/SC B/WG 2）には、10年間にわたり国際エキスパート（国から任命された専門家）として参加し、国内および国際審議活動に貢献した。

また、ITU-Rの2019年世界無線通信会議（WRC-19）などにおいて日本代表団に加わり、他のメンバーとともに日本の意見を述べ、決議に反映させるなど今後とも一層の貢献が期待されることから今回の受賞に至った。

※標準化活動表彰とは鉄道分野における国際標準化および国内標準化活動への貢献に対する表彰であり、受賞者の更なる支援と関係者による標準化活動の重要性認識の増進を目的として、鉄道技術標準化調査検討会（委員長：大崎博之 東京大学大学院教授 事務局：国土交通省および（公財）鉄道総合技術研究所）が、2007年に創設した表彰制度です。このうち、奨励者表彰は、今後とも継続的な活動が期待できると認められる者に授与されるものです。



写真 令和2年度標準化活動奨励者表彰を受賞した 中村一城